

# 小学校理科の充実を目指して

## 小学校理科ベーシック講座より

北部研修所において、小学校理科実験の指導力を高めることを目的とした研修講座を3回にわたって実施しました。

教科書にある実験を中心に、実験技能の基礎を学ぶ内容としました。実験実習の時間を十分に取り、受講の先生方からとても喜んでいただきました。

### まずは教師が行い、教師が楽しむ

この講座を通して、「教科書にある基礎的な実験からも、新しい発見がたくさんあること」を理解していただきました。「こんな実験当たり前だ」とか「やらなくても結果は決まっている」などと考えず、まずやってみることで。そして、理科のおもしろさを体感してください。



興味・関心・意欲を引き出す導入教材の作成中

この楽しさを児童にも



3年「おもちゃランドをひらこう」のおもちゃづくり

### 児童の発想を大切に！

3年生が磁石作りをしました。女子児童の一人が、1mもある針金に磁石をこすり付けています。「こんな長い針金が磁石になるの」思わず聞かれました。児童は、疑念をもつことなくその長い針金を机上の小さいくぎに近づけました。すると、見事にくぎは針金に付きました。

大人は、あえてこんな長い針金を磁化しようとは考えません。子どもの純粋なチャレンジ精神や思いつきが、大人の経験主義では語れない発想を生むという一例ではないでしょうか。



※16年度は、学校に出かけて講座を実施する予定です。

※3・4年生の実験事例とその方法をセンターのホームページに掲載します。



## 新「京都みらいネット」のサービス紹介 その2

ネットワークの高速化により、マルチメディアに対応したサービスを簡単に活用できるようになりました。

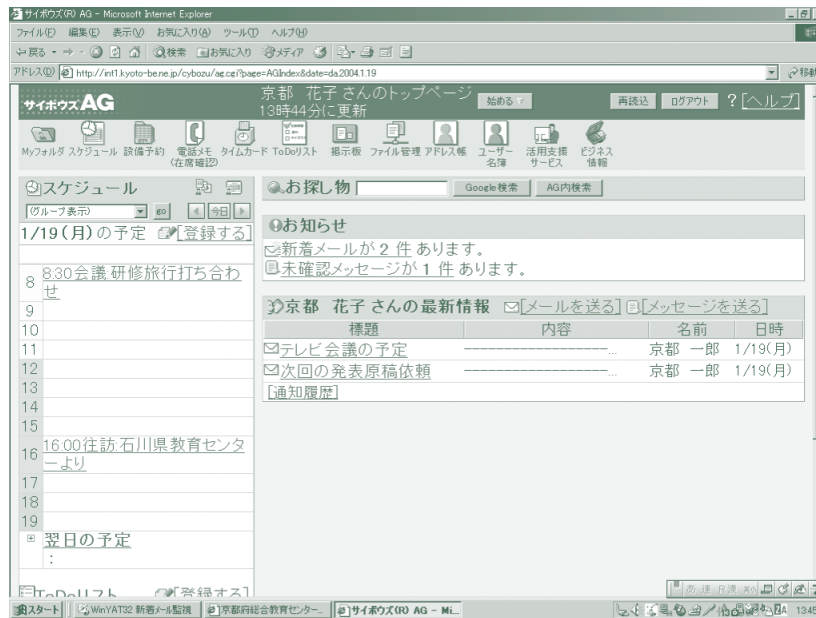
前回にひきつづき、新しいサービスについて紹介します。

### ■グループウェアの利用で情報の共有化が可能になります！

グループウェアとは、スケジュール管理や掲示板などの機能が統合されたソフトウェアのことで、「ネットワーク上のみんなで使えるシステム手帳」のようなものです。

ネットワーク上にいる複数のユーザで情報を共有することを目的に作られているので、同じグループ内のメンバー同士で、作成したファイルを公開・ダウンロードする、メッセージを皆で回覧する、掲示板を使って意見交換や議論をする、スケジュール管理でメンバー同士の予定を調整して会議の日を決める、などの便利な機能を備えています。

京都みらいネットでは、パソコンのブラウザ上で操作できるWebベースのグループウェアサーバを導入して、ネットワーク上にあるグループの中で情報の共有化を研究しています。



#### ☆主な機能☆

スケジュール管理  
電子メール  
メッセージ回覧板  
掲示板  
ファイル管理  
アドレス帳管理



今後は、このグループウェアを用いて、各学校で独自に作成されている教育用素材（コンテンツ）をネットワーク上で共有して利用したり、遠隔地間の共同学習や共同研究などへの活用が期待されます。

これまでに、京都府総合教育センターの情報化推進リーダー養成特別講座や府立学校の研究指定校において、グループウェアの活用方法が研究されています。

### ■コンピュータウィルスや有害情報に対処した安全なネットワークを実現しています！

高性能のファイアーウォールと合計4台のウィルスチェックサーバを導入し、京都みらいネット外部からの不正アクセスやコンピュータウィルス等の脅威から学校のネットワークを守っています。

また、最新のフィルタリングソフトを導入し、有害な情報やコンテンツを発信しているWebサイトを常に監視し、アクセスを制限しています。

このように高速化され、安全で便利になった、新「京都みらいネット」を授業や学校行事等に積極的に御活用ください。



## ＜初任者・新規採用者研修健康安全教育講座＞より

今年度の初任者・新規採用者研修「健康安全教育講座」は、府立消防学校の協力を得て、初めて消防学校で実施しました。この講座では、学校における健康安全教育の意義と役割について理解を深めること、非常災害時の初期対応や望ましい集団行動、応急処置について学ぶことをねらいとして、今年度採用された小学校、中学校、高等学校、養護学校の教諭及び養護教諭255名が受講しました。実習の中で、大きな声を出して人を集める避難時誘導方法の体験や、暗中ででの団体行動の体験及びトレーニングドールを使った心肺蘇生法を全員が体験しました。これらの体験が各学校で緊急時に災害から子どもたちを守るために生かされるものと思います。



救助袋体験

トレーニングドールを使った  
心肺蘇生法の体験



火災現場を想定して  
ビニール袋をかぶり  
訓練の準備をする参  
加者

## 平成16年度の研修講座の特色

### 【新設】

学校が会場、午後からの開講で、より参加しやすく

自閉症指導法講座ⅠⅡ／LD等指導法講座ⅠⅡ

特別な教育支援を要する児童生徒の理解・指導

高い専門性を身につける

高大連携「教科指導」講座—数学科・外国語科英語—

高等学校教員を対象に、大学等と連携した講座を実施

自立活動講座

盲・聾・養護学校の自立活動の指導の在り方及び指導方法

### 【充実・改編】

今日的な課題にどう対応する？

健康安全教育講座

学校の危機管理の充実を図るため、府警察本部・少年サポート

センター等担当者を講師として招聘する予定

小学校理科実験をわかりやすく

小学校理科実験ベーシック講座

基本的な実験方法の習得（各教育局毎に学校を会場とした講座を新設）



京都府総合教育センター 〒612-0064 京都市伏見区桃山毛利長門西町

TEL (075)612-3266

FAX (075)612-3267

<http://www1.kyoto-be.ne.jp/ed-center/>

E-mail [ed-center@kyoto-be.ne.jp](mailto:ed-center@kyoto-be.ne.jp)

企画教育部(612-2950) 教職教育部(612-2952) 障害児教育部(612-2953)

情報教育部(612-2956) 教育相談室(612-2959)

北部研修所 〒623-0012 綾部市川糸町堀ノ内

TEL (0773)43-2934

FAX (0773)43-2935

